

前回会議からの修正内容について

| No. | 頁 | 意見等 | 修正内容 |
|-----|------------|---|---|
| 1 | 全体 | 乗合自動車とデマンドの表記が混在していて分かりづらい。 | 銚田市乗合自動車を表現している部分は「銚田市乗合自動車（デマンド型乗合タクシー）」に修正。 |
| 2 | 全体 | 用語が分からないところがあるので、用語集等があった方がよい。 | 下記の語句の用語解説を各ページ下部に追加。 6 頁「デマンド型乗合タクシー」 17 頁「公共交通圏域」 17 頁「公共交通空白地域」 21 頁「メッシュ」 45 頁「マスタープラン」 54 頁「環境負荷」 55 頁「コミュニティバス」 62 頁「ICT」 |
| 3 | 6 頁 8 頁 | 臨鉄の運行便数が新銚田駅を基準にすると上下で異なる。 | 新銚田駅発着を基準とすることを明記し、上り下りに分けて運行便数を記載。 |
| 4 | 10 頁 | 新規追加 | 関鉄グリーンバス(株)路線バスの利用者数を追記。 |
| 5 | 12 頁 | 新規追加 | デマンド型乗合タクシーの概要説明を追加。 |
| 6 | 16 頁 | 薬局における送迎車両の運行状況で、たきもとクリニックが料金を有料としているが問題ないか。 | 運行事業者から聞き取りしたところ、たきもとクリニックへの送迎車両については、サービス開始前に茨城運輸支局と調整のうえで運行している状況である。 |
| 7 | 54 頁 | 公共交通における「公共」とは、みんなが使えるというという意味なので、表現上適切でない。 | 「“公共” という名称がつけられているが、」を削除。 |
| 8 | 54 頁 | 「近年、可住地が広域的に分散している地形」について、銚田市と全国的な現状とを混同した表現となっているため、分けて記載願いたい。 | 全国での状況説明と銚田市での状況説明を分けて記載。 |
| 9 | 55 頁 | 役割分担のイメージ図が文章から反映されていない。イメージを修正すべき | 自助、共助、公助について説明及びイメージを追加。 |

| No. | 頁 | 意見等 | 修正内容 |
|-----|--|--|--|
| 10 | 57 頁 60 頁 61 頁 62 頁 63 頁 64 頁 | 公共交通施策の④⑥⑨については既存の公共交通機関を生かす施策であり、③⑤の施策は乗合自動車の内容。まとめて記載した方が良い。 | 61、62、63、64 頁の公共交通施策の順番を対象の公共交通ごとに並び替え。並び替えに伴い、57 頁、60 頁の対応表の構成を修正。 |
| 11 | 62 頁 | 「公共交通施策⑧ 地域ごとの自主的な送迎システムの構築・支援」について、長期的な施策となっているが、具体的に研究する形をとってはどうか。他市の事例を参考にしながら、将来的に導入できないかを研究していく内容を、将来ビジョンに盛り込んではいか。 | 全体的に説明を追加。「送迎システムの導入に向け、情報収集・研究しシステム構築を支援していく。」、「システム利用促進・利便性向上のため配車アプリ等の I C T 導入も他市事例等を参考にして検討する。」を追記。 |
| 12 | 62 頁 | 「公共交通施策⑨ 官民連携の移動システムの構築・支援」について 16 頁記載の医療機関（薬局）による送迎の現状を鑑みたのであれば、商業施設等という文言はどうか。 | 現行の送迎車両のサービス内容である「医療機関等」に修正。 |